

図書館だより

2014年10月1日発行



桑野 ほのか さんの 作品 (平成26年度市長賞受賞・上谷小学校5年)

私は本が好きなので、たくさん本をかいて、ゆかがさみしいので、ひらいている本をかきました。本の中に、一度だけでもうもれてみたいと思ったので、かいてみました。

第176号

坂戸市立図書館



日本探訪



東海(愛知・三重)・関西・
中国地方 あれこれ

今号は関西・山陽・山陰などに伝わる伝説や昔話、郷土の偉人や方言を紹介します。さらに詳しく知るためのお勧めの本もどうぞ!

観光 ☆三重県☆岡山県☆山口県

三重県

空前のお伊勢参りブーム!

伊勢神宮に祀られている天照大御神の誕生秘話や、姿を隠したと言われている天の岩戸の神話。また、参宮前に心身を清める「禊の浜」として多くの旅人が訪れた二見浦。

「二見」と名がつけられた由来など、多くの伝説が残されている。そんな伝説を解きに出かけてみませんか。



天の岩戸

お勧め本

「古事記 編纂一三〇〇年記念」

千田稔/監修 平凡社

八俣大蛇や因幡の素兎などのお伽噺で広く知られている、日本のはじまり物語「古事記」。古代の人々がつくった世界を、イメージたっぷりの写真と平易な解説で紹介する入門書。



岡山県

“桃から生まれた桃太郎”

物語には、ゆかりの地とされる場所は全国にあるが、その中でも岡山県は桃太郎作中の「黍団子」と同音の江戸時代の地元土産品

「吉備団子」をつなげさせるなど、ゆかりの地として全国的に有名になり定着している。



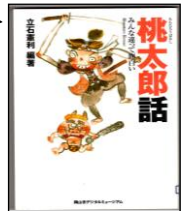
桃太郎伝説で知られる吉備津彦命

お勧め本

「桃太郎話みんな違って面白い」

立石 憲利/著 岡山市デジタルミュージアム

だれもが知っている桃太郎。場所が変われば話も変わる。岡山県をはじめ全国の桃太郎話を収録。地域を超え時代の流れのなかで桃太郎がさまざまな形を見せる一冊。



山口県

童謡詩人『金子みすゞ記念館』

生誕 100 年に当たる平成 15 年、みすゞが幼少期を過ごした金子文英堂跡地に記念館がオープン。みすゞの詩の世界を音と光で体感できるみすゞギャラリーなど、みすゞの生きた時代を偲ぶことができる。



お勧め本

「金子みすゞ 魂の詩人」

河出書房新社

永遠の魂の詩人、金子みすゞ。その26年の生涯と、書き遺された作品たちを、今、もう一度読む。娘・上村ふさえの特別インタビューも掲載。



郷土の味 ☆ 滋賀県 ☆ 和歌山県 ☆ 島根県



昔から土地の人に愛され受け継がれた味

ふなずし茶づけの作り方 (滋賀県)

食で地域探検 3

野菜の郷土料理

服部幸應・服部津貴子著
/岩崎書店



「かぶらむし」

かるい口当たりなのに、あまみのあるしつかりとした味を持つかぶら、滋賀県の、近江の土地が育んだかぶら、郷土料理として、かぶらの持ち味を最大限に生かした「かぶらむし」の紹介。

(滋賀の味)

作り方

- 1 大葉はせん切りにする。みょうがをあらみじん切りにする。
- 2 茶碗にごはんを盛る。
- 3 ごはんの上にスライスしたふなずし 大葉 みょうが 刻み塩昆布 とろろ昆布 白ごまなどの薬味をのせる。
- 4 熱い番茶をいれて、3のごはんにそそぐ。
- 5 塩や醤油で味をととのえて、できあがり。

材料 (4人分)

ふな	8切
	(市販品を使用)
ごはん	4人分
大葉	4枚
みょうが	2個
刻み塩昆布	適量
とろろ昆布	適量
白ごま	適量
番茶	適量
調味料	
塩	少々
醤油	少々
番茶	適量



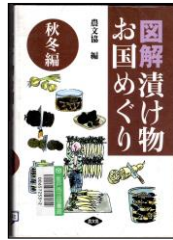
ふなずし茶づけ



図解漬け物お国めぐり

秋冬編

農文協編/農山漁村文化協会



「さといもの茎漬け」

和歌山地方の農家に昔から伝わっているさといもの茎漬けは、風味のよい漬けものです。とても珍重されるひと品です。

茎の赤い八つ頭などが利用されています。

(和歌山の味)

駅弁の旅

旅ゆけばうまいもん

石渡希和子著/NHK 出版

「しじみ料理」

宍道湖からとれる大和しじみを使用した料理。大和しじみのもぐり寿しは山陰本線の松江駅の駅弁……。開拓計画から守られたしじみと、たくさんの土地の味をぎっしり詰めて……。

(島根の味)



聞き書 ふるさとの家庭料理 19

農文協編/農山漁村文化協会

「日本のお弁当」

島根県隠岐地方の味、秋の山で働く人、海で働く人の弁当を紹介。秋の収穫作業は重労働でそれに値する握り飯や干魚などが利用されている弁当。

(島根の味)



全国 五つ星の手みやげ

岸朝子著/東京書籍

「和歌山那智の黒あめ那智黒」

那智黒の名は熊野川的那智黒石にちなんで名付けられ、この石は基石としても有名です。独特の香ばしさと上品な甘さ。あめの原料はサトウキビで自然流黒飴の最高峰ともいわれています。

(和歌山の味)



郷土が生んだ有名人

☆愛知県出身 杉田成道 (映画監督)

ジョバンニの島

集英社

終戦前後の色丹島を舞台に、運命に翻弄されながらも必死で生きた少年達の姿を通して、戦争の理不尽さを問いかける… 感動の物語。著者は名作TVドラマ「北の国から」なども演出している。本作は宮沢賢治の童話「銀河鉄道の夜」をモチーフとした実話である。今年2月にアニメーション映画として公開したものを書籍化。



☆京都府出身 綿矢りさ (作家)

大地のゲーム

新潮社

私たちは、世界の割れる音を聞いてしまった。21世紀終盤。巨大地震に見舞われた首都で、第二の激震に身構えつつ大学構内に暮らす学生たちと、その期待を一身に集める“リーダー”。限界状況を生き抜こうとする若者の脆さ、逞しさを描く。著者は大学在学中の2004年「蹴りたい背中」により19歳の最年少で芥川賞を受賞。



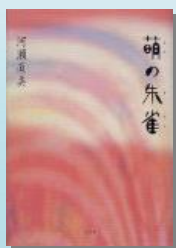
☆奈良県出身 河瀬直美 (映画監督)

萌の朱雀

幻冬舎

恋しい人を想いながら、悲しみを抱えながら、幾千年も前の人たちも、あの山を見つめていたのだろうか。奈良の山村に暮らす家族。その静謐な日常をとおして、少女は受け継がれていく生の意味を知り始める。

著者は27才で第50回カンヌ国際映画祭新人監督賞、第60回でグランプリを受賞。近年では、カンヌ国際映画祭審査員など、内外で活躍している。

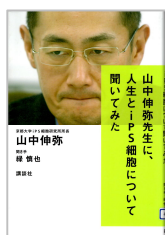


☆大阪府出身 山中伸弥 (医師・ノーベル賞受賞)

「山中伸弥先生に、人生とiPS細胞について聞いてみた」

山中伸弥 / 著 (聞き手) 緑 慎也 / 著 講談社

読みやすい語り口で、中学生から読める。父は町工場の経営者 / 高校柔道部から受験勉強に邁進 / 「ジャマナカ」と蔑まれた研修医時代 / 臨床医としての限界 / はじめての実験 / 求人広告に手当たり次第応募 / オスマウスが妊娠? / 帰国 / 「アメリカ後うつ病」にかかる / 新入生争奪戦 / 遺伝子を二四個まで絞り込んだ! / 再生医療の可能性 / など。



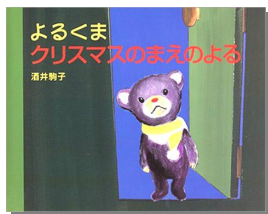
☆兵庫県出身 酒井駒子 (絵本作家)

よるくまクリスマスのまえのよる

白泉社

「ぼくにはサンタさんくるかなあ。こないのかもしれないね、きょうママにいっぱいしかられたから」そんな心配をしているぼくと、そんなの大丈夫だよと優しく寄り添ってくれるよるくまとが、一緒にイブの夜を過ごすお話。

著者は国際的にも有名な絵本作家である。



☆広島県出身 矢沢永吉 (ミュージシャン)

イチロー×矢沢永吉 英雄の哲学

ぴあ

野球界と音楽界、異なる世界で戦い続ける現代の英雄2人の対談。稀有な体験に裏打ちされた言葉に、人生や仕事の指針となる「哲学」がにじみ出る。2006年3月放映のBSデジタル放送民放5局共同特別番組より書籍化。矢沢永吉は愛称「永ちゃん」と呼ばれ、露出度は少ないがファンに長く愛されている。



方言 ☆鳥取県☆ 温もりを感じる地方言葉

うしなかくす

失う。無くす。
大事なもんながにうしなかくしてもた
(大事なもののなのに無くしてしまった)

うやない(1)

気持ちが悪い。
毎日雨がふって、うやないのー
(毎日雨が降って、気持ちが悪いねえ)

うやない(2)

あやしい。
そんなうやない話にのるわけにいかん
(そんなあやしい話に乗るわけにはいかない)

おたくらもん

狡猾な人。
ありゃ、おたくらもんだちゃ
(あいつは狡猾なやつだよ)



おーどな

粗雑な。ぞんざいな。
そんなおーどな口きいたらだちゃかんぞ
(そんなぞんざいな口をきいたら駄目だぞ)

かたがる

傾く。
はしらがちょっこしかたがとるぞ
(柱が少し傾いているよ)

かりやすい

簡単だ。
そんなこと、ほんまにかりやすいことや
(そんなことは本当に簡単なことだ)

えぎっぽあがる

元気がでる。
ぐえあーわるがったけど、少しえぎっぽあ
がってきた (体の調子が悪かったけれど少
し元気が出た)



おぎむぐれ

起きたばかり。
おぎむぐれのかお、みらったもんじゃねーよ
(起きたばかりの顔は見られないよ)

けげず

とんぼ。
けげずめとりにえグベ
(とんぼ取りに行こう)

さぶろー

スコップ。
さぶろー、どごさえったがしんねが
(スコップ、どこにあるか知らないか)

だす

やる。与える。
これ、だすがらもってゲ
(これをやるから持っていきなさい)

ちぐ

嘘。
あっちこっちで一、ちくぬえでんだど
(あちらこちらで嘘をつきまわっているのだ)

講座方言学 (図書刊行会) より引用



図書館もよう

宮城県名取市立図書館

『どんぐり・アンみんなの図書室』

震災被害を受けた市の図書館を、アンの舞台であるカナダ政府などの援助を受け、2013年に建設されました。

「アンのように、明るく前向きで希望を持ちたい」という



願いを込めて名づけられました。
カナダの木材を使い、冬は大きな薪ストーブで暖をとる。アンの故郷を意識した建物になっています。



いしだ
石田 みのりさんの作品

(平成26年度 教育長賞受賞 坂戸小学校6年)



「表紙をかざる絵」市長賞・教育長賞決定



夏休みの間小学校5年生から中学校3年生までの皆さんに「図書館だより」の表紙をかざる絵を募集したところ、小・中学校合わせて61作品の応募がありました。どの作品も本を読むことの楽しさが伝わってくる素晴らしい絵です。たくさんのご応募、ありがとうございました。

市長賞に選ばれました下記の作品は、今回の図書館だより(10月1日号)から1年間(4回分)の表紙を飾ります。また、教育長賞に選ばれた作品は、いずれかの号のカットとして掲載されます。入賞された皆さん、おめでとうございます。

なお、応募いただいた全作品を中央図書館エントランスホール及び市役所市民ホールに展示いたしますので、ぜひご覧ください。

展示期間: 10月28日(火)から11月 9日(日)まで(図書館の本とともにだち2ウィークス開催中)
: 11月19日(水)から11月28日(金)まで(坂戸市役所市民ホール)

市長賞

(表紙掲載予定号)



上谷小学校	5年	桑野 歩花	(176号 平成26年 10月)
千代田小学校	5年	関根 桃香	(177号 平成27年 1月)
三芳野小学校	5年	徳永 夏輝	(178号 平成27年 4月)
浅羽野中学校	1年	凝重 優香	(179号 平成27年 7月)



くわの ほのか
桑野 歩花



せきね ももか
関根 桃香



とくなが なつき
徳永 夏輝

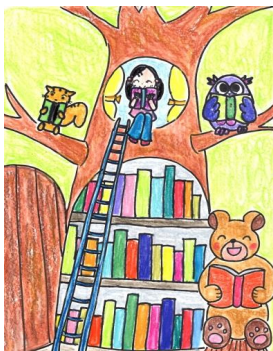


こりしげ ゆうか
凝重 優香

教育長賞

(カット掲載予定号)

坂戸小学校	6年	石田 みのり	(176号 平成26年 10月)
坂戸中学校	1年	小室 結依	(177号 平成27年 1月)
浅羽野小学校	6年	那花 遥香	(178号 平成27年 4月)
南小学校	5年	阿部 望	(179号 平成27年 7月)



いしだ
石田 みのり



こむろ ゆい
小室 結依



なばな はるか
那花 遥香



あべ のぞみ
阿部 望